

共
～男女が **トモ** に **活** 躍!!～

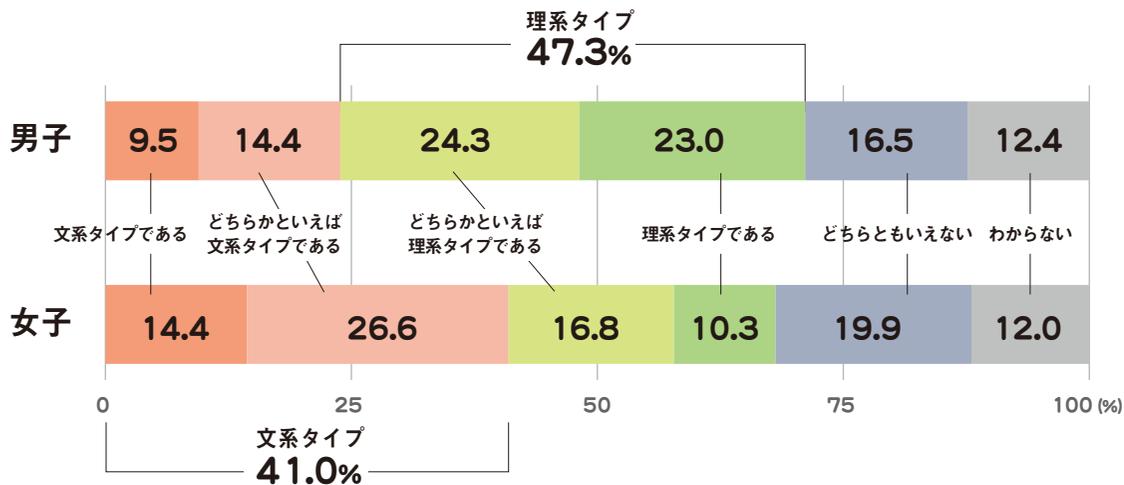
トモ活ライフキャリアすごろくゲーム

 **補足情報**



Q1. 自分は文系タイプ？ 理系タイプ？

〈 中学生の文系・理系に対する意識 全国 〉



【データ出典】株式会社リベルタス・コンサルティング(平成 29 年度内閣府委託調査)
「女子生徒等の理工系進路選択支援に向けた生徒等の意識に関する調査研究」

全国の中学生への調査では、

- 男子は47.3%が理系タイプと回答した一方で、
- 女子は41.0%が文系タイプと回答しました。

女子は理系科目が苦手なのでしょうか。

▶▶ 次ページに続く

Q1. 自分は文系タイプ？ 理系タイプ？

〈 先進国の15歳の学習到達度 〉

数学的 リテラシー点数	日本	韓国	ノルウェー	イギリス	ドイツ	アメリカ	OECD 平均
男子	532	528	497	508	503	482	492
女子	522	524	505	496	496	474	487

科学的 リテラシー点数	日本	韓国	ノルウェー	イギリス	ドイツ	アメリカ	OECD 平均
男子	531	521	485	506	502	503	488
女子	528	517	496	503	504	502	490

【データ出典】OECD (2019), PISA 2018 Results (Volume II): Where All Students Can Succeed, PISA, OECD Publishing, Paris, <https://doi.org/10.1787/b5fd1b8f-en>.

OECD(経済協力開発機構)という国際機関によると、15歳の日本の女子の数学や科学の学習到達度は、他の先進国の男子の平均よりも高くなっています。

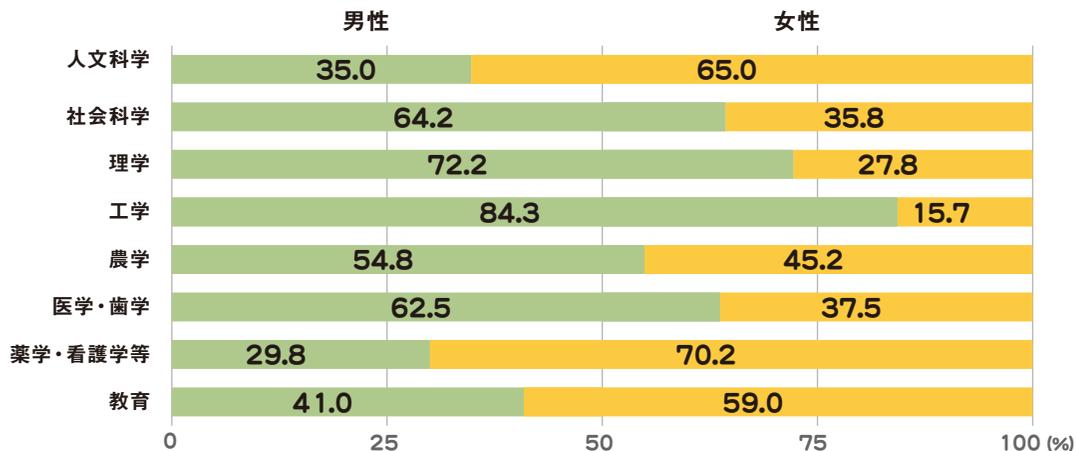
このように、

実際には、
「女子は理系科目が苦手」
ということはありません。

▶▶ 次ページに続く

Q1. 自分は文系タイプ？ 理系タイプ？

〈 大学(学部)の学生の男女比率 〉



【データ出典】文部科学省「令和3年度学校基本調査」

しかし、大学の学部ごとの男女比率をみると、理学や工学、医学・歯学分野の進路を選ぶ女性が比較的少なくなっています。

実際には、こんな声も!!

金沢大学の女性研究者による
出前講座を受けた県内高校生からは、
「女性でも理系で活躍している人が
たくさんいるとわかって、よかった」
という声もありました。*

「男性だから／女性だから」という
固定観念にとらわれずに、
**本当に自分が興味のある進路を
選択することが大切です。**

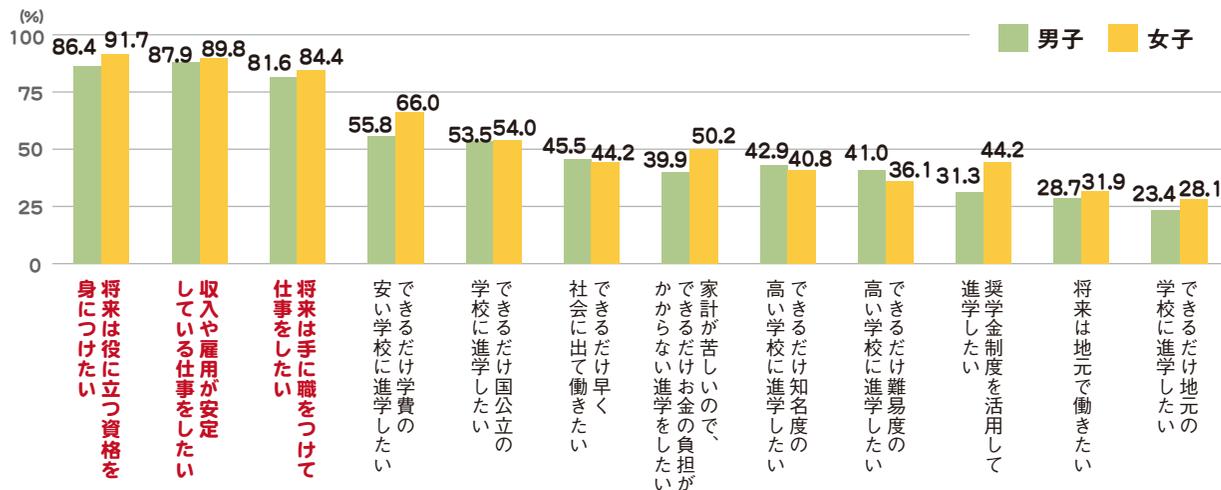
【出典】

※金沢大学理工学域女性研究グループ
「女子生徒の理工系選択に関する意識調査及び選択支援の効果」
平成21年度

POINT①進路

Q1。高校生は何を重視して進路を決めているの？

＜ 進路に関する価値観 全国 ＞



【データ出典】一般社団法人全国高等学校PTA連合会・株式会社リクルートマーケティングパートナーズ「第8回高校生と保護者の進路に関する意識調査」平成29年

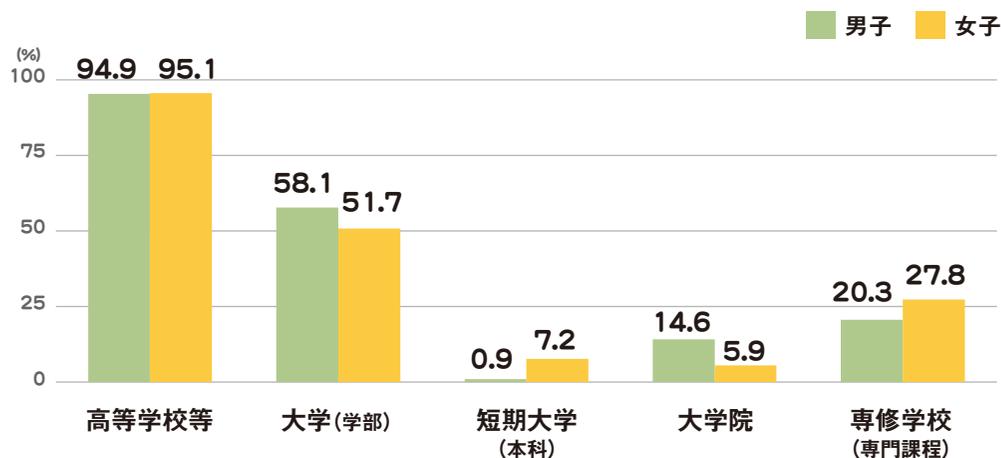
高校生への意識調査の結果によると、高校生が進路について思うことは、男女ともに

- 将来は役に立つ資格を身につけたい
- 収入や雇用が安定している仕事をしたい
- 将来は手に職をつけて仕事をしたい

がトップ3となっています。

Q2. 進学する人はどれくらいいるの？

〈 学校種類別進学率 全国 〉



【データ出典】文部科学省「令和3年度学校基本調査」より作成

男女ともに
高校に進学する人は90%を超え、
大学に進学する人は50%を超えています。

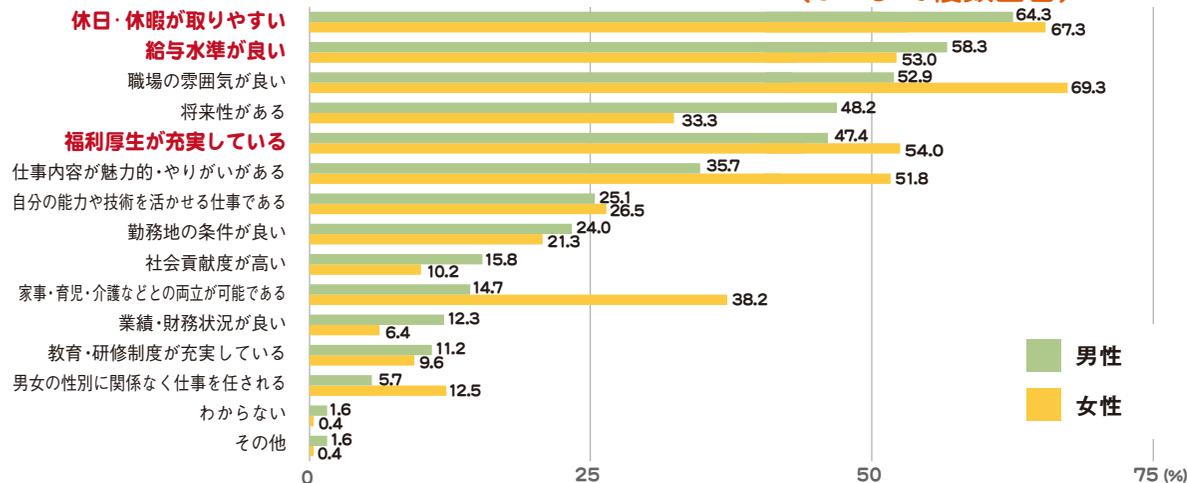
高校への進学率には
男女差がありませんが、
大学や短期大学、大学院、専修学校への
進学率は男女で差があります。

しかし、**学ぶことに性別は関係ありません。**
「男性だから／女性だから」という
固定観念にとらわれず、
本当に自分が興味のある進路を
選択することが大事です。

Q1. 大学生はどんな理由で職業を選んでいるの？

＜ 就職先を選ぶときにより重視すること 石川県 ＞

(5つまで複数回答)



【データ出典】公益財団法人いしかわ女性基金「男女共同参画に関する大学生の意識調査」令和元年度

大学生に、就職先を選ぶ時にどのようなことを重視するかを質問した結果です。

- 休日・休暇が取りやすいを重視し、
- 給与水準が良いや
- 福利厚生が充実しているを

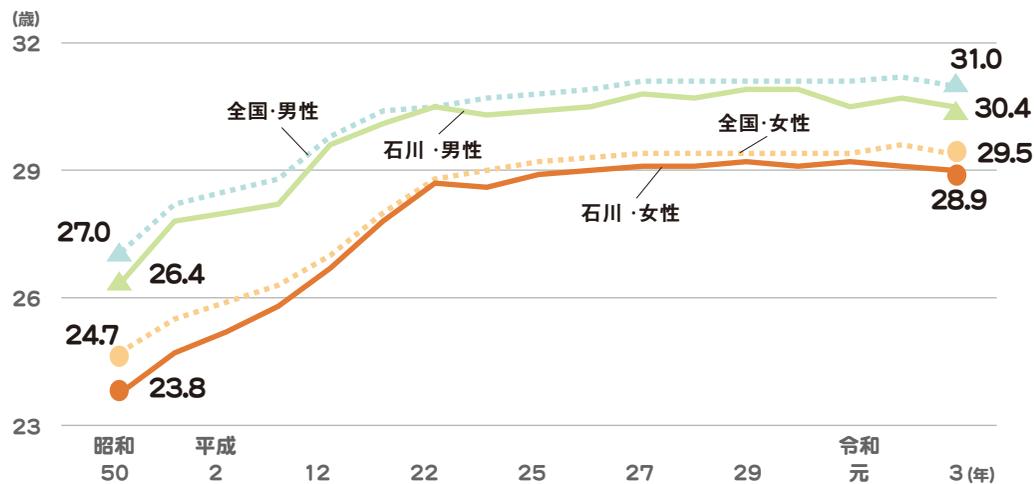
を選ぶ傾向が見られました。



POINT③結婚

Q1. 結婚について、どう考える？

＜ 平均初婚年齢の推移 ＞



【データ出典】厚生労働省「人口動態統計」より作成

男性も女性も、初めて結婚した年齢が、年々高くなっています。

昭和50年は

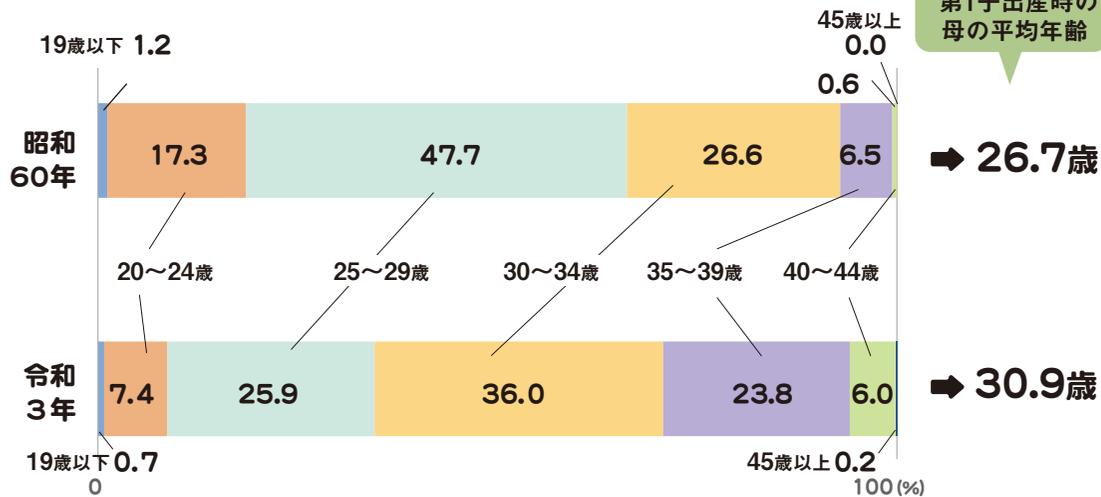
- 男性の平均初婚年齢が約27歳、
 - 女性が約24歳
- であったのに対して、令和3年では
- 男性は31.0歳、
 - 女性は29.5歳です。

石川県では、令和3年は

- 男性が30.4歳、
 - 女性が28.9歳と
- 全国平均よりも低いですが、年々上昇傾向にあります。このような現象を**晩婚化**といいます。

Q1. 出産について、どう考える？

＜ 出産年齢の割合 全国 ＞



【データ出典】厚生労働省「人口動態統計」より作成

出産年齢の割合を
約35年前と比較すると、

- 30歳以上の
出産割合が増えています。
- また、1人目の子どもを生む
平均年齢は**26.7歳から30.9歳**と
なり、約4歳上がっています。

ただ、妊娠するために
必要な力(妊よう性)は、
男性は20代から低下し*1、
女性は30歳以降、徐々に低下する*2と
いわれています。

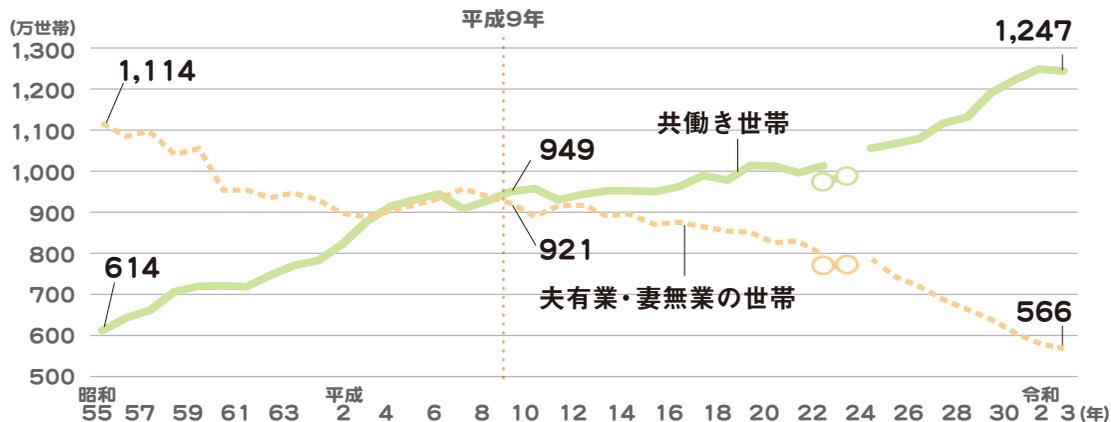
【データ出典】

*1 Gao J, Yuan R, Yang S, Wang Y, Huang Y, Yan L, et al. Age-related changes in human conventional semen parameters and sperm chromatin structure assay-defined sperm DNA/chromatin integrity. *Reprod Biomed Online*. 2021;42(5):973-82.

*2 一般社団法人日本生殖医学会ホームページ参考
http://www.jsrm.or.jp/public/funinsho_qa22.html

Q1. 家族の働き方について、どう考える？

共働き世帯数と夫のみ有業世帯数の推移



※平成22年、23年の値(白抜き表示)は岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果
【データ出典】内閣府「令和4年版男女共同参画白書」

昭和55年は、夫のみ有業世帯が圧倒的に多かったのに対して、

● 平成9年以降は
共働き世帯が夫のみ有業世帯を上回り、増え続けていることがわかります。

● 共働き世帯のほうが、夫のみ有業世帯よりも
1ヶ月あたり14万円ほど実収入が高く、実支出も5万円ほど多いです。*

【データ出典】
※総務省統計局「家計調査結果」令和3年

吹き出しの 解説

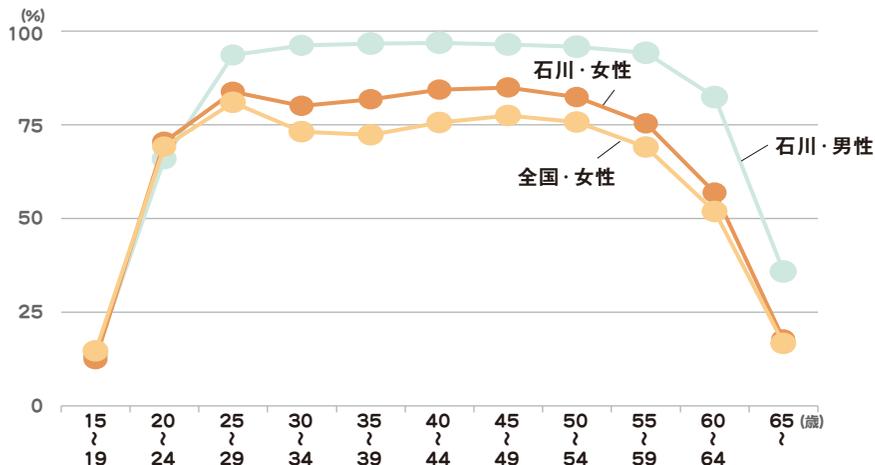
この吹き出しでは、子どもが生まれたあとや、
家族の介護をすることになったときに、
あなたや家族の働き方や、家事・育児・介護を分担し、
共に取り組むことについて考えてみましょう。



経験を積み重ねて仕事にやりがいを感じているとき、
子育てや介護の世話が必要になったら、どうしますか。

Q1. 子育てと仕事の両立について、どう考える？

年齢階級別労働力率 石川県 全国



【データ出典】総務省統計局「令和2年国勢調査」

年齢別の労働力率をみると、
男性は20～50代まで継続して働く人が多いです。

女性は、出産や子育てを経験する30代で働く人が減り、
子育てが落ち着いてから再び働き始めることで増えます。
これを「M字カーブ」といいます。

石川県は、全国に比べてカーブが緩やかです。
これは出産や子育て中も仕事を継続する女性が多いからです。

全国的にもM字カーブは改善していますが、
1人目を出産した後に、仕事を辞める女性は2割*を超えています。

の中には、そのまま家事や子育てに専念する人
(仕事に復帰しない人)もいます。 **選択肢c**

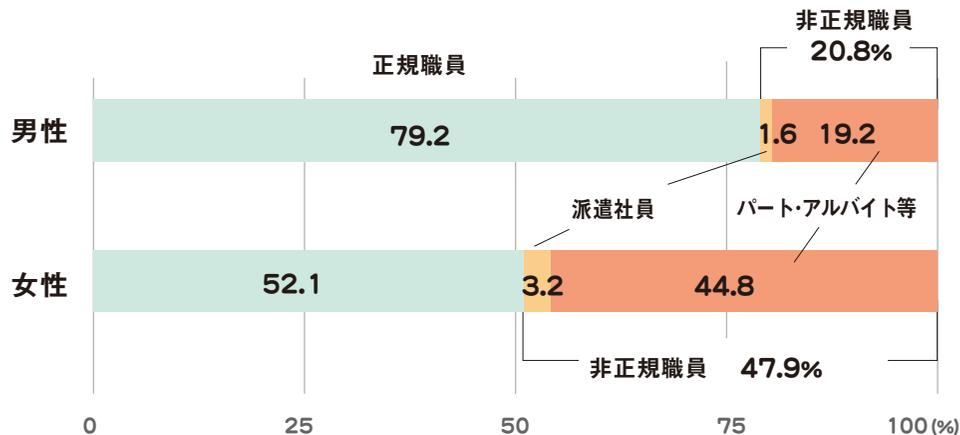
一方、育児休業制度を活用したり、
時短勤務や在宅ワークを取り入れるなど、
もともと働いていたところで仕事を継続する女性は
5割を超えて*います。 **選択肢a**

【データ出典】※国立社会保障・人口問題研究所「第16回出生動向基本調査」令和3年

▶▶ 次ページに続く

Q1. 子育てと仕事の両立について、どう考える？

男女別正規職員と非正規職員の割合 石川県



【データ出典】石川県「令和3年石川県労働力調査年報(基本集計)」

また、**出産のために一度仕事を辞め、子育てが落ち着いてから、出産前とは違う企業などで働く**というケースもあります。**選択肢 b**

この場合は、短時間だけ働くパート職員や希望条件で働ける派遣職員といった非正規職員として働く女性が多いです。

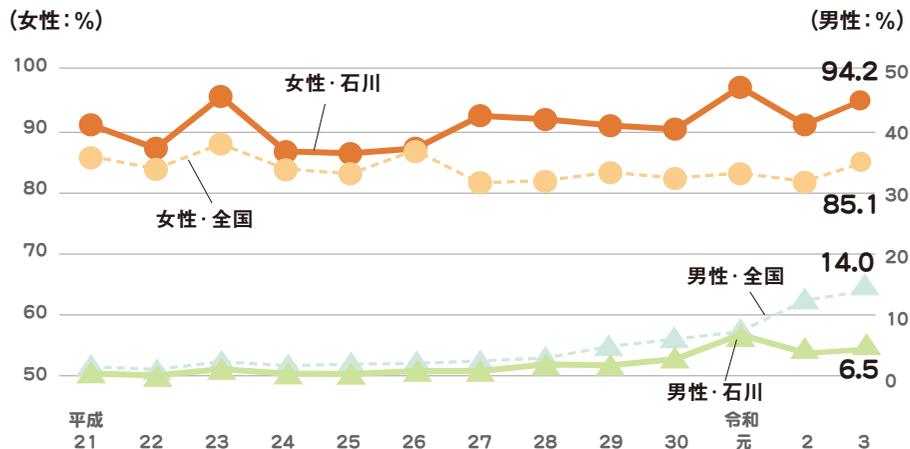
そのため、非正規職員の割合は女性のほうが高いです。

これは、「家事・育児は主に女性がするもの」という固定観念(伝統的な性別役割分業)が影響していると考えられます。



Q2. 育児休業とは？

〈 育児休業取得率 〉



【データ出典】厚生労働省「雇用均等基本調査」、石川県「賃金等労働条件実態調査」より作成

石川県は女性の就業率が全国3位※1です。

多くの女性が出産後も仕事を続けるために「育児休業」制度を活用しています。育児休業とは、育児・介護休業法に基づき、**仕事と家庭生活を両立させながら、男女が協力して子どもを育てるために仕事を休むことができるという制度**です。男女どちらでも取得できます。

石川県の女性の育児休業取得率は94.2%※2で、全国(85.1%※3)を上回っています。

男性の取得率は少しずつ増えていますが、まだ低いことが課題です。(石川県 6.5%※2、全国 14.0%※3)

そこで、男性も育児休業を取りやすくするために法律を改正するなど、国も県も対策を進めています。

配偶者の出産支援や子どもの行事参加のための休暇など、育児に関する目的で男性が利用できる休暇制度を独自に設ける会社もあります。

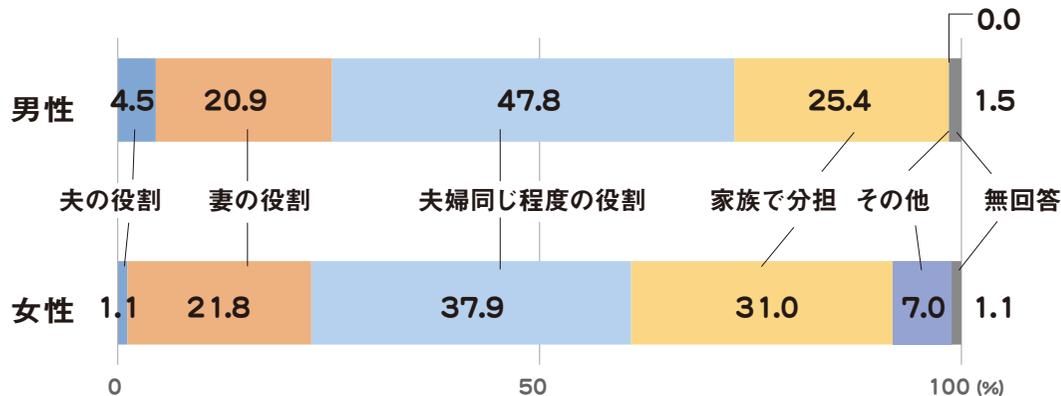
【データ出典】※1 総務省統計局「令和2年国勢調査」

※2 石川県「令和3年度石川県の賃金等労働条件実態調査報告書」

※3 厚生労働省「令和3年度雇用均等基本調査」

Q3. 介護休業とは？

〈 家庭における高齢者や病身者の介護や看護の割合 石川県 〉



【データ出典】石川県「男女共同参画に関する県民意識調査」令和2年度

県内の18～29歳の人は、
家族の介護や看護の役割を
夫婦で同じくらい担うものだと
思っている人が多いです。

仕事と介護を両立できるように、
介護のために仕事を休むことができる
介護休業制度もあり、
性別に関係なく取得できます。



吹き出しの 解説

さまざまな制度を活用しながら、仕事や家庭生活をどうしたいか、
家族でよく話し合い、お互いの考えを尊重しながら、
自分の個性や能力を十分に発揮し、
自分らしい生き方や働き方を実践することが大切です。



性別にかかわらず家族全員で、
家事や子育て、介護などの家庭のことを分担し、
共に取り組むことで、職場や家庭、地域などあらゆる場面で、
男女が**トモに活躍**できる社会を実現していきましょう。

共

